

JAPANESE / JISSO PROTEC から

④

「JISSO PROTEC」には、も出展した。

はんだメーカーやプリン



はんだ材料から真空リフロー装置まで多彩に出品した千住金属工業ブース

はんだ・はんだ付け装置

はんだ付けロボットの新やエラー状態など稼働状態を検査していた。最近3次元検査装置を主力に

千住金属工業はソルダなどを出品。リフロー炉ミ製ヒートシンクと銅ペーストでは「ウォーターサイクロレートのはんだ付け可能」は、ジェットン方式フラックス回収機能。ディスク構造を搭載したデュアル供給とレーザ搬送「SNR-IGTシリ」系はんだを開発。同展加熱に対応「ス」、ボイドフリーを示会にも出品した。独自

微小部品実装用や車載用など

「M70 実現する真空リフロー炉の工法を開発し、特殊な5-5SGCO「SVR-625GT」を出品した。07「02C」を出品した。日本スベリア社は耐腐食性合金「SLUSAC」不要にした。シャバンユニックスは

部品実装を実現する「M705-RGS800」付けを可能にした。アルミ製ヒートシンクと銅ペーストでは「ウォーターサイクロレートのはんだ付け可能」は、ジェットン方式フラックス回収機能。ディスク構造を搭載したデュアル供給とレーザ搬送「SNR-IGTシリ」系はんだを開発。同展加熱に対応「ス」、ボイドフリーを示会にも出品した。独自

1ス、自動はんだ付けユニットUSP5、スタンド



ジャパニックスのネットワーク対応はんだ付けロボット

次元検査が増えている。特に車載基板での要求が増えている。ヤマハ発動機はハイエンド・ハイブリッド光学式外観検査装置「YSI-V」の3次元検査をさらに高速化する仕様を追加した。CKDもブースを構えた。VP5200Vは同社のグローパーlustanダードモデルでLサイズ基板に対応。印刷されたク

3次元検査装置もプリント基板検査装置メーカーさ、体積、突起、かすれ、面積、無はんだ、位置ずれ、ブリッジを検査する。海外勢のコーン(韓国)、パミー(同)、ミルテック(同)なども

出展した。(つづく)